



中央区立晴海西中学校

はるにし 6月号

令和7年6月30日

№. 3

校長 齊藤 光司

生徒数：361名

未来に生きる学びとは

副校長 上田 純一

7月12日(土)、13日(日)の2日間にわたって、晴海埠頭公園にて盆踊り大会が開催されます。その際、晴海フラッグ自治会の皆様のご厚意で、本校の生徒有志が、出店を出すことになりました。はるにしサポーターズの方々のご支援と、小中学校の保護者の皆様及び先生方からの温かいご寄付のおかげで準備が進められております。

有志の生徒たちは、様々な思いをもって出店に関わりたいと行動に移しました。それぞれの思いを共有し、皆で本イベントに参加する目的を考えたところ、地域の人との関わりの機会とする、新しいまちを盛り上げていく、新たな伝統を作り上げていくなどの意見が出ました。そして、その目的に向かって、「5つの輪投げ」「ゲーム」「スーパーボールすくい」の3つ出店を計画し、細かなルール作り、料金設定、必要物品の資金計画など、知恵を出し合いながら準備をしています。

さて、今回の出店準備の様子を見てみると、大人になって仕事をしていく上でも重要になりそうな力が養われているような気がしています。盆踊り大会当日を想像して構想する力、仲間の意見を聞きより良い考えにブラッシュアップしていく力などです。中学校時代に授業で教わったり、受験勉強で必死に暗記した内容も大切だとは思いますが、出店準備で求められている力は、社会の中で必要とされる重要な力であるように感じます。私は、生徒が未来を力強く生き抜いていく上で、大切なことは何だろうと思いました。この晴海の地域を良くしたい、今自分が生きている社会を良くしたい、そして自分の子孫たちが生きていく未来社会を良くしたい、と切実に課題意識をもったときに解決策を考え、行動することができることが重要であると思います。

そういった観点で考えると、学習指導要領で「学習の基盤となる資質・能力」として例示されている「言語能力」「情報活用能力」「問題発見・解決能力」の3つの資質・能力は基盤というだけあってとても重要であると改めて思いました。このような資質・能力を養いつつ、各教科等の学習が充実してくるとより効果的な学びになってくると思います。学校にはこのような学びの場がたくさんあります。生徒会活動や学校行事が分かりやすいと思いますが、本校では、この地域と協力した出店も生徒たちの有効な学びの場としていけると幸いです。

7月の主な行事予定

4日(金) 委員会	18日(金) 1学期終業式
10日(木) 薬物乱用防止教室(3年)	21日(月) 夏季休業日始
11日(金) 進路及び修学旅行説明会	22日(火)～25日(金) 三者面談
15日(火) 委員会活動報告会	24日(木) 海外体験学習出発式
17日(木) 大掃除	30日(水) 柏学園部活動合宿(～1日)

第2回 運動会

6月7日(土)に本校での第2回の運動会を開催しました。雨天続きの5月でしたが、当日は晴れ、暑さが心配になるほどでした。全校生徒が「晴組」と「海組」の2つに分かれて競い合うルールをそのままに、第2回の今年は学級対抗でも競い合いました。新たな種目を増やし、本校らしさが少しずつ出てきました。毎年少しずつ改善に改善を重ねていくことで、いつの間にか本校の伝統が築かれていくことと思います。爽やかな青春の風に吹かれた生徒たちの輝きに、改めて学校行事の意義を感じました。